

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	Helicobacter pylori 菌除菌後胃癌と感染胃癌の比較検討		
② 実施予定期間	2017年3月6日から 2022年3月31日		
③ 対象患者	④の対象期間中に当院で胃癌と診断を受け、内視鏡的胃粘膜下層剥離術を受けた患者さんあるいは外科的切除を受けた患者さん		
④ 対象期間	2009年8月10日 から2017年3月6日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	第一内科		
⑦ 研究責任者	氏名	岡本健志	所属 光学医療診療部（第一内科）
⑧ 使用する情報等	診療録より内視鏡画像、治療後の病理標本、飲酒、喫煙歴を含む生活歴およびH. pylori菌除菌歴等の患者さんの情報を使用します		
⑨ 研究の概要	胃癌の多くは、Helicobacter pylori(H. pylori)菌の感染が原因とされており、H. pylori菌を除菌する事で胃癌の発生リスクが減少する事が報告されています。しかし、近年、H. pylori菌除菌後であっても胃癌が発生するという報告がなされ、その特徴を解明することが急務となっています。そこで、H. pylori菌除菌後に発生した胃癌とH. pylori菌に感染した状態で発生した胃癌を比較検討する事で、H. pylori菌除菌後胃癌の特徴を明らかにするとともに、従来の胃癌の診断基準との相違点を明らかにすることが目的です。対象期間に当院で治療が行われた胃癌患者さんの診療録より、身体的データおよび生活歴、抗H. pylori 菌抗体価、内視鏡画像、病理標本等の収集を行い、検討を行います。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年 3月 6日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	本研究は当科の奨学寄付金を使用します。		
⑯ 利益相反	ありません		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 第一内科 担当者：小川 亮		
	電話	0836-22-2241	FAX 0836-22-2240

